

大田区自立支援協議会 防災・あんしん部会議事録

文責：近藤委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第7回 防災・あんしん部会				
(2) 開催日時	令和8年1月7日（水） 13：30 ～ 15：30				
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター A棟5階 多目的室				
(4) 出席した 委員、事務局等	委 員（部会長：志村 陽子） <敬称略>				
	蛭子 明子	福田 美和	山内 京子	竹内 千代江	大江 千枝
	粟田 修平	川端 英吏子	生駒 友一	西條 由美子	近藤 博子
	窪田 千亜紀	北畠 拓也			
	事務局：山下 潤二、秋山 仁志、檜山 咲紀、小林 琴葉				
1 連絡・確認事項					
(1) 司会・書記の確認（司会：粟田委員、書記：近藤委員）					
(2) 参加者・配布資料の確認					
欠席者 名川委員、石塚委員					
2 前回専門部会の振り返り					
第6回専門部会の議事録・ご意見カードの確認 【資料1・資料2】					
(志村部会長から)					
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の議事録が、素晴らしくまとめられており感謝する。名川先生からも、自立支援協議会の「防災・あんしん部会」の報告として、この積み重ねをきちんと形に残せると良いのではないかと提案を頂いている。 ・ご意見カードにあるように、小中学校への啓発活動の中でのことが挙げられているが、小学校区域、中学校区域でのいろいろな場面を考えていけると良いのではないだろうか。 ・ご意見カードの「障がい者の方々のお悩み」について、例えば「このひっかかりがあると危険」「だったらこうすれば・・・」というような日々のことを話せる関わりが大切。防災訓練シミュレーションも素敵。これを何とかしていけるといい。具体的な方法を当事者の皆さんが伝えていく、伝わりやすい方法を考えられるといい。ばたばたと行ってきたが、今後につなげられる良いご意見だと思う。 					
3 議題					
中間報告書について 【資料3】					
<p>本会報告は3月下旬予定なので、それまでに中間報告書を作成しなければならない。締め切りが2/25なので、次回の部会（2/4）までに確定しておく必要あり。</p> <p>名簿・開催状況 → 事務局にて製作済</p> <p>スライド分量 → パワーポイントのスライド6枚程度</p> <p>事務局案としてスライド①～⑥の説明をする（資料5の写真を使うのもありか）。重要な部分はスライド②～⑥になる。</p>					
(1) 報告案について					
<ul style="list-style-type: none"> ・各項目について委員一人一人にコメントを考えてもらうのは大変なので、部会長が 					

全体説明をした後、各スライドについて部会長から「どうでしたか？」と各委員に質問をするスタイルで、全体でやり取りをしながら報告をするやり方が良いのではないだろうか。糺谷中学校での総合防災訓練についてもスライドに含めて報告を進めるのが良いのではないか。

- ・ 矢口特別支援学校の福祉避難所開設訓練には参加していないが、糺谷中学での総合防災訓練には当事者として参加しているので、こちらの方が話しやすい。
- ・ スペシャルデーも防災訓練も参加していないので、個別対応は難しい。
→2/4 の部会時に行われる福祉管理課との勉強会に参加していただき、その内容を中間報告時に話してもらうのはどうだろうか。
- ・ 矢口特別支援学校の福祉避難所開設訓練には参加していないので、それ以外ならば大丈夫。
- ・ スペシャルデーには参加したが、専門部会には出席していないので対応は難しい。
- ・ 次回の専門部会（2/4 開催）は、ユニバーサルデザインサポーター会議と重なっている。どうしたものか。

（2）スライドについて

- ・ タイトルは OK
- ・ スライド 2・3 については、スペシャルデーで展示した当事者へのアンケートと、当日来場していただいた皆様書いてもらった付箋の内容の二本立てにしてはどうか。また、アンケートを分析したものに当日の意見を加えたものを別添資料として作成できるか。
- ・ スライド 2 → 防災マップやバンダナ等の地域資源を掲載。
- ・ スライド 3 → スペシャルデーで示した障がい種別ごとの困り感について、それぞれ共通している部分もあれば、そうでない部分もあった。それらをまとめつつ、要配慮者への考え方などを盛り込んでいく。事務局から提案の写真以外にも、水風船の写真や可愛い展示なども盛り込めるといい。
- ・ スライド 4 → 矢口特別支援学校の福祉避難所開設訓練は貴重な取り組みであるし、糺谷中学校での総合防災訓練は、地域の取り組みとして初めて要配慮者の支援を含めたのはとても重要なので、抱き合わせにして粟田委員からのコメントをスライドに掲載するのはどうだろうか。
- ・ スライド 5 → 次回の専門部会で行う福祉管理課との勉強会の内容と、各委員からの意見等を掲載する。区としての取り組みを掲載したらどうか。
- ・ スライド 2、3 について、スペシャルデーで行ったことの報告は良いと思うが、困り感と当日集まった出来ることを可能な限りスライドに掲載し、防災・あんしん部会だからこそ発信できるものを発信し、他の部会の方にも知ってもらいたい。
- ・ スペシャルデーに来場した際に書いてもらった付箋と、いいねシールを貼ってもらったものをスライドではなく、文章にしたものが 1 枚あるといいのではないか。
- ・ 次回 2/4 の部会参加者が少ないのであれば、スライド 6 については、今日皆さんに聞いておく必要があるのではないか。以下スライド 6（来年度に向けて）についての意見。
- ・ ご意見カードにあった防災シミュレーションの企画。
- ・ ヘルプカードについて、当事者の話や作成した理由などを聞く機会。

- ・防災についていろいろと行ってきたが、合理的配慮って何だろう、我々がどのように進めていくのがいいのだろうかを学びたい。
- ・昨年度作成の報告書には、あんしんカフェの新しい開催方法を検討と記載があるが、発信できる場を設けられたらいいと思う。
- ・今年度いろいろ行ってきたことの足固めをしていく。
- ・最近気になっていることは、外国人が増えて、ゴミ出しのルールが守れないなどの問題もあり、いろいろ危ないのでどうしたらいいのだろうと思っている。
- ・「合理的配慮」をお願いすることが良いのか、わがままなのか。「自己決定権」についてもっと深く知りたい。決めたのに、別の力で動かされてしまっているような気がする。あんしんカフェをもっと深めたい。
- ・今年からの参加だが、ここで議論していることが、外でどれほど浸透しているのかと思っている。自分の会の会報などで周知しているが、どれほど理解されているのか。スペシャルデーなども自立支援協議会としてやっているが、外にどれだけ広がっているのか。防災訓練シミュレーションをしてほしい。スライドでもいい。もっと知ってもらくことが次のステップアップのためにも良いのではないかな。もっと広めて欲しい。
- ・この部会の身内だけではなく、それ以外の人たちにも発信していくことが大事だと思う。自立支援協議会の皆が「合理的配慮」について学び理解を深め広めることが大事。そのための企画をしてほしい。この部会を利用してうまく発信できればいい。「合理的配慮」という言葉は知っているけれど、**内容まで分かっている人が少ない**。権利だがちゃんと知られていない。
- ・障がい者団体はそれぞれ違う。お互いに理解しあえていない。サポートも違う。それをお互いに理解していけるようにしたい。
- ・発信は大切。スペシャルデーが出来たのは良かった。みんな話したいので、カフェ形式は良かった。今年度もカフェをやりたい。総合防災訓練に参加できればそれもいい。
- ・このような話をここだけではもったいない。年間の計画を立てるときにどうするかを考えたい。
- ・スペシャルデーに参加できたことは良かった。地域課題を抽出していく。カフェでいろいろな意見を聞けると良い。防災シミュレーションなども良い。
- ・以下まとめ（部会長より）
整理して優先順位をつけてみる。これまでの積み重ねの物をまとめて記録として作っていくことが大事。意思決定支援は、協議会全体としてもふわっと出ていること。どれだけ地域に伝わっているのか。不満を言うのではなく、障がい種別ごとに団体を代表して部会に参加して地域課題を抽出しているし、事務局は公的な立場でやってくれているので、皆がやりたいと思っていること、あんしんカフェなども含めて、一緒に考え「夢がいっぱいあんしん部会」になるのもありなのか。皆様の意見は貴重だなと思いつながりながら聞いていた。ありがとうございます。

4 委員及び関係機関からの情報提供

(1) 情報提供

(事務局から)

- ・2/4の防災・あんしん部会の内容について【資料4】

要配慮者対策について福祉部から話を伺う。個別避難計画や糶谷中学校での総合防災訓練での要配慮者の受け入れ訓練についても話をしてもらう予定。

(志村部会長から)

- ・おおたTS ネット拡大定例会について (チラシあり)

(傍聴人の鶴田氏から)

- ・障害者と地域防災シリーズ第二弾のお知らせ (チラシあり)

(2) ご意見カード記入

* 次回の日程

第8回専門部会：令和8年2月4日(水) 13時30分～15時30分

会場：障がい者総合サポートセンターA棟5階 多目的室